



宇野駅 駅ピアノ 豊かな音色

玉野高演奏会 1日限り「復活」

JR宇野駅に設置された「駅ピアノ」を活用した玉野高吹奏楽部のコンサートが17日、開かれた。新型コロナウイルス感染防止のため、自由に弾くのは控えてもらっているが、駅舎に再び音楽を響かせようと、1日限りの「復活」。演奏が始まると、行き交う人々が駅ピアノを活用して開かれた玉野高吹奏楽部のコンサート

傾けた。

JR宇野駅に設置された「駅ピアノ」は昨年11月に設置。宇野駅は、最寄りの宇野港から現代的なアート作品の聖地・直島などに向かう国内の観光客でにぎわう玄関口で、「音楽な津玄師さんの「パプリカ」といった9曲を披露した。演奏がはじまると、当時の駅長が市に働き掛け実現した。外国人や通学の高校生らが思いのままピアノを弾き、曲が終わるごとに集う。

「復活」。演奏が始まると、当時の駅長が市に働き掛け実現した。外国人や通学の高校生らが思いのままピアノを弾き、曲が終わるごとに集う。

ナ禍で弾いてもらっ

曲が終わるごとに集う。

（民直弘）

まった人たちから拍手が湧き、コンサートをスマートフォンで撮影する乗降客も。サックスを担当した2年坪井悠佳さん（16）は「今年はコロナで、目標にしていた夏のコンクールでの演奏もかなわなかった。こうして多くの人に音楽を届けられる場を提供してもらい、私たちも楽しかった」と喜んだ。